



宮城民医連

医学部医学科 奨学金説明会

宮城民医連では、医師を目指して学ぶ医学生の方を応援する奨学金制度を設けています。金銭面だけでなく医学部での生活や医療現場での学習など万全のフォロー体制があります。

応募資格	給付金額
医学生(医学部医学科)または入学予定者。 ★学年は問わず、入学時や年度途中から応募できます。	下記の基準により、毎月貸与します。 一般奨学金 給付月額 120,000円 <small>※貸与期間と同期間、宮城民医連加盟病院・診療所に勤務された方は償還を免除。</small> 特別奨学金 給付月額 200,000円 <small>※貸与期間の1.5倍の期間、宮城民医連加盟病院・診療所に勤務された方は償還を免除。</small>

説明会開催日程

医学部医学科の学生さんや、これから医学科に進学する方やそのご家族の方を対象に奨学金制度の説明会を開催します。奨学金金を申請されている方や奨学金制度について詳しく知りたい方など、個別にご対応し、詳しくご説明いたします。30分～1時間程度を予定しています。

2022年 11月	18日(金) ONLINE 18:00～	26日(土) ONLINE 13:00～	2022年 12月	17日(土) ONLINE 10:00～	26日(月) 対面 13:30～	2023年 1月	16日(月) ONLINE 18:00～	25日(水) 対面 10:30～
2023年 2月	14日(火) 対面 17:30～		2023年 3月	3日(金) 対面 10:30～	14日(火) 対面 15:30～	22日(水) 対面 10:30～		

- ◆ONLINE・・・ZOOMを使用します。
- ◆対面・・・会場は「エル・ソラ」仙台(仙台AER28階)
※3月の会場は未定です。決まり次第お知らせします。

【お申し込み先】
<https://forms.gle/NvX8NwyJ4M8rM9gf7>
 申込フォームQRコード→

★坂総合病院公式LINE→ @174imjmv
 〒980-0801 宮城県民主医療機関連合会 医学生担当
 仙台市青葉区木町通り1-8-18 田村ビル5階
 TEL:022-265-2601 Mail: igakusei@miyagi-min.com

宮城民医連
 医療情報や企画案内・病院紹介を配信中国登録をお願いいたします

春休みにも様々な企画や、情報を掲載していきます☆ SNSのご登録よろしくお祈いします

公式SNSのご案内

Twitter @netbanban Instagram @sakageneralhp Facebook @miyagiminiren 公式LINE @174imjmv YouTube 坂総合病院医学生担当

★お問合せ・お申込み先★
 宮城県民主医療機関連合会 医学生担当まで
 〒980-0801 仙台市青葉区木町通り1-8-18 田村ビル5階
 TEL022-265-2601 FAX022-263-8266 Mail: igakusei@miyagi-min.com

病院HPはこちらです！

次回の坂坂の発行は5月の予定です。

坂総合病院医学生だより

坂坂

〈発行〉
 坂総合病院
 医学生と共に歩む委員会
 遠播先・塩釜市緑町16-5
 ☎022-367-9007
 2023年2月1日
 No. 98

坂坂

坂総合病院HP
 「医学生のひろば」より過去の坂坂をご覧になれます。

研修1年目を振り返って 小村 優駿

小村先生が研修先として坂総合病院を選んだ理由を教えてください。

私は坂総合病院を研修先に選んだ理由は私がありまが、あえて1つ選ぶならば「雰囲気の良い」です。大したことはない理由に聞こえるかもしれませんが、これが必要だったと思います。

私は当院を選んだものの就職活動中に10件ほど他病院を見学していましたが職場間のコミュニケーションの円滑さ、他科の医師についてでも相談できる空気感、廊下などでそれとなく笑顔での挨拶などなど、これを取って坂病院は断トツでした。

この雰囲気の良さは坂病院の先輩職員たちが長年かけて醸成した、揺るがない財産だと思います。

「この恩恵をしっかりと受けて快適に働きつつ、自分その雰囲気を1つのピースになりたい、そんな思いが坂病院を選び研修先になったと思います。坂総合病院で研修してよかったことを教えてください。

何となく、主治医を通して養われる責任感、やりがい、豊富な手技で



坂は今の時代には珍しく、昔ながらの主治医を育てている病院です。なおかつ「みんな研修医を育て上げる」という風潮が強い病院なので、※オーバンをはじめ沢山の職種の方々が支えて下さる中で主治医という責任のある仕事を遂行することが出来ます。勿論、かならず上司の先生方がしっかりと見守ってくださいます。

主治医として、※メディカルスタッフと連携を図ったり、責任をもって担当患者の治療に当たったりすることは大変ですが物凄く達成感があります。まだまだこれからですが、この恵まれた環境でも、沢山のことを吸収して成長したい、そう思わせてくれる病院です。

1年間印象に残った経験を教えてください。

沢山あります。選ばせません。さつこの言って患者やその家族との関わり全てです。喜びや悲しみを共有できたこと、自分の無力さを感じ、悔しい思いをしたことなど色々あります。

例えば、自分が診た患者様に数か月後、偶然再会し、その時の感謝の言葉を伝えて頂けて嬉しかったと言えれば、入院中に試行錯誤しながら治療に励むモチベーション、お着取を、愛容が追い付かない家族を前に何と声を掛けて良いかわからず辛かったこともあります。

地域密着型の病院ならではの距離感です。それらの一期一会や喜怒哀楽、全てが昨日のこのように胸に焼き付いていて、離れません。

まだ途中ですが、この病院での2年間を通じて強く印象に残った経験は、きっと今後の長い医学生生活でも忘れることはないだろうと思います。

※オーバン・・・指導医、※メディカルスタッフ・・・医療に関わる専門職

小村先生
 インタビューありがとうございました！
 坂総合病院では、
 医学生の見学を随時実施しています！
 職員一同お待ちしております！



小児科ローテート中の二年目研修医・木村聡一郎先生(北海道大出身)に取材しました！

起床

7:00 シャワーを浴びて、軽くスープか果物を食べます。

出勤

8:15-9:00 日によっては入院患者さんがいない日もありますが、入院患者さんがいれば朝回診をし、方針について指導医と相談します。

外来

9:00-12:30 基本的には、1人で診察をしています。そばに指導医がいるので、判断に困る時は相談しながら診察しています。その他に、採血や点滴等、看護師さんと一緒に業務を行う場合もあります。

昼休憩

12:30-13:30 自分でお弁当を作って持参し、食べています。

一ヶ月健診(外来)

13:30-16:00 健診に来た子供たちの身体測定、体重測定などを行います。

病棟

16:00-17:00 夕方回診を行い、その後残りの時間で書類作成を行います。

業務終了

17:00 最近は、運動不足気味なので、自宅で毎日ヨガをしています。

24:00 就寝



初期研修医の一日紹介

起床

6:00 シャワーを浴びます。

出勤

8:15-8:30 担当者の回診をします。その後、回診の報告を指導医にし、方針を相談します。

手術

8:30-12:30 分娩立ち会い、予定帝王切開の助手を行います。予定帝王切開の助手では、視野の確保や出血の吸引等を行います

昼休憩

12:30-13:30 売店の弁当を食べます。手術や外来が長引いたときは、昼食が取れないこともあります。

外来

13:30-17:00 午後は、助産師さんと一緒に問診を行います。また、指導医の外来の見学を行います。空いた時間でカルテ記載をします。

業務終了

17:00-18:00 17:00から18:00ごろに業務が終了します。緊急の分娩があれば残って立ち会います。

23:00 就寝



産婦人科ローテート中の二年目研修医・松井太瑠日先生(滋賀医科大出身)に取材しました！



Q小児科にローテートして良かったことを教えてください。

小児科ローテートになるまでは、小児診察の機会は当直のみの為、苦手意識が強かったです。小児科にローテートしてからは自分で小児診察をする機会が多くあるので、自信をもって診察できるようになりました。

Q小児科ローテートで、印象に残った経験を教えてください。

定期通院する子の中には、病状的に落ち着いていても学校に馴染めず登校することが難しい子がいます。家庭・学校以外のつながりを持つ場として当院を診察します。そういった様々な背景を持った子どもたちとの関わりが印象に残っています。そして病気の治療以外の面でも、重要な役割を小児科が担っていると実感しました。

Q産婦人科にローテートして良かったことを教えてください。

夜間の当直で女性の腹痛について、女性器疾患も含めた鑑別の視点を増やすことができました。

Q産婦人科にローテートで印象に残ったことを教えてください。

夜間の分娩時出血で※ショックバイタルの患者さんを診察したことが印象深いです。指導医のバックアップもあって落ち着いて対処できました。

※ショックバイタル・・・血圧低下による重要な臓器や全身の細胞に必要な血液が供給されない状態

坂総合病院職場紹介③

診療サービス課

今回は、坂病院にある「診療サービス課」という部署について紹介します。「診療サービス課」とは、入院の登録や会計作成、レセプト※業務を行っている職場です。

病名や診療行為について医師に相談したり、カンファレンスの参加などがある為、患者さんだけでなく多職種とコミュニケーションをよくとる職場です。

一人ひとりが各病棟を担当しているので個々で行う仕事が多いですが、各診療科の分からない点は病棟担当者にきくなど質問などがしやすい雰囲気です。

また、手術や検査などで分からないことがあったときは検査本や保険診療便覧といった本で調べることがあるので職場にはたくさん本があります。



↑ 診療サービス課の職場写真
↓ 仕事で使う検査本など



窓口での対応業務

入院業務以外に、窓口業務に入ることもあります。

業務内容としては主に受付・会計入力などがあります。会計入力や受付のほかにも電話対応なども一緒に行うため、診療科の多い午前中は特に忙しく時間が経つのがあっという間に感じます。

病院の事務職はどんな仕事をしているのかイメージが湧きにくい人もいるかと思いますが、業務内容の幅は広く、以前紹介した「地域健康課」も今回紹介した「診療サービス課」も同じ事務職です。

その他にも色々な職場があるので、「坂坂」を通して知ってもらえると嬉しいです😊

※レセプト：患者さんが窓口で負担した額（最大3割）の残り（7割以上）を保険者に請求するための書類。レセプトには、その患者さんの病名や診療内容などが記載される。それらの診療行為には点数が付いており、1点=10円で計算して医療費が決まる。

病院職員とのオンライン交流企画 『メディカルスタッフとつながろう』 を開催しました！！

2022年10月28日(金)18時半より、医学生・薬学生・看護学生を対象に、坂総合病院のメディカルスタッフとの交流企画を開催し、学生13名・職員7職種19名が参加しました。薬剤師・理学療法士(リハビリ)・看護師からの職業紹介を行った後、グループに分かれ、職員からは多職種連携についてのリアルな現場の様子などについて語られました。

学生さんとしては、直接メディカルスタッフに質問ができる貴重な機会です。普段の勉強や実習で感じる疑問や不安などについて現場職員よりアドバイスを行いました。企画の様子を紹介します！



他職種連携

看護師の一日の業務

- ▶ 8:40 朝会・ラウンド
- ▶ 9:00 申し送り
- ▶ 9:20 処置・おむつ交換
- ▶ 10:00 バイタル測定
- ▶ 12:00 配膳・食事介助
- ▶ 12:30 休憩
- ▶ 13:30 記録
- ▶ 15:00 おむつ交換
- ▶ 16:30 夜勤へ申し送り

相談内容の返答と薬剤の使用や特徴についてレクチャー



私はまだ大学1年生ですが、1年生のうちから様々な職種の皆さんと交流ができたのでとても有意義な時間を過ごすことができました！とても楽しかったです！

大学の講義の中などで職種の紹介をされるよりも、実際に働いている方から紹介されるとまた違った視点で学ぶことが出来ました。

リハ医との関わり

- ・リハビリカンファレンスでの情報共有
→もちろん日々の患者の変化も相談しています。
- ・義肢/装具の検討
- ・痙縮治療相談
→当院では入院中のボトックス治療も可能
- ・嚥下評価
→主にSTさん。リハビリを進める上では栄養面は欠かせないですね。
- ・高次脳機能評価
- ・院内症例検討会

病棟実習では医師以外の医療関係職の方からお話を聞く機会がほとんどないため大変参考になりました。